

なごや 子ども・子育てわくわくプラン
～名古屋市次世代育成行動計画～
平成17年度の進捗状況

平成18年9月

名古屋市

はじめに

本市は、平成17年3月に「なごや 子ども・子育てわくわくプラン～名古屋市次世代育成行動計画～」を策定・公表し、これまで進めてきた子育て支援策を、より広い視点から見たもう一段の対策として次世代育成支援策を強力に進めております。

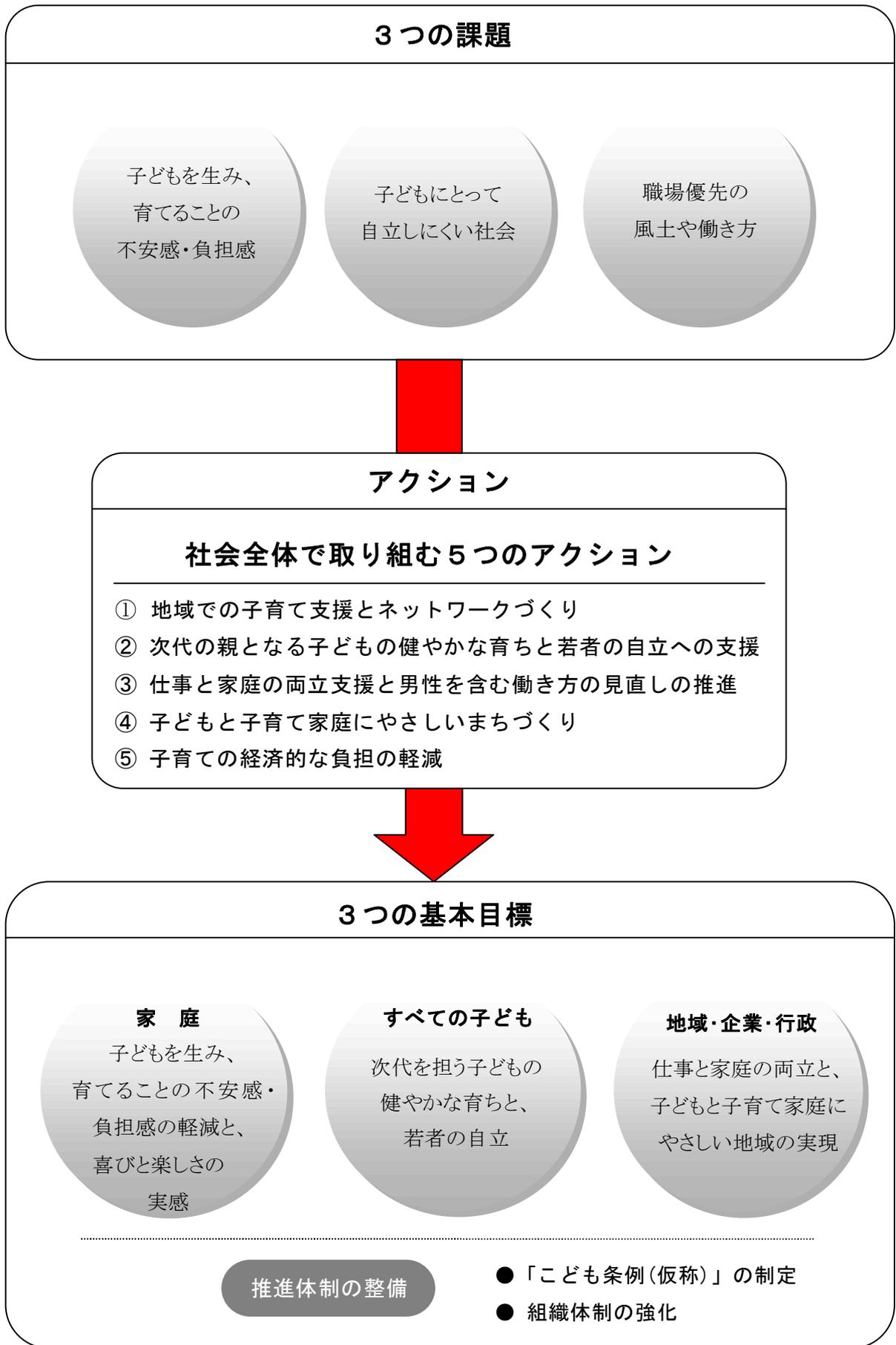
このたび、なごや 子ども・子育てわくわくプランの平成17年度における進捗状況をまとめました。これは、計画掲載事業の計画目標と実績を比較し、計画目標達成に向けての取り組み状況を明らかにするものです。

この進捗状況をふまえ、なごや 子ども・子育てわくわくプランの実現に向け、今後も計画の着実な推進をはかっていきます。

～目次～

1 なごや 子ども・子育てわくわくプランの概要	1
2 進捗状況の概要	
(1) 事業計画の進捗状況について	2
(2) 評価	3
3 なごや 子ども・子育てわくわくプラン 平成17年度の進捗状況	
(1) 地域での子育て支援とネットワークづくり	
1-1 子育て支援のネットワークづくり	5
1-2 子育て支援サービスの充実	6
1-3 保育サービスなどの充実	8
1-4 家庭や地域の教育力の向上	10
1-5 子どもを犯罪などの被害から守るための安心・安全なまちづくりの推進	12
1-6 特に支援を必要とする子どもと家庭への支援	13
(2) 次代の親となる子どもの健やかな育ちと若者の自立への支援	
2-1 子どもと親の健康支援	15
2-2 子どもの生きる力の育成	17
2-3 若者の社会的自立への支援	19
2-4 家庭観の育成	19
(3) 仕事と家庭の両立支援と男性を含む働き方の見直しの推進	
3-1 子育てと仕事が両立できる働き方への支援	20
3-2 子育てにおける男女平等参画の促進	21
(4) 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり	
4-1 子育てに配慮した住宅の充実	22
4-2 子どもと子育て家庭が安心して外出できるまちづくり	22
(5) 子育ての経済的な負担の軽減	
5-1 子育ての経済的な負担の軽減	24

1 なごや 子ども・子育てわくわくプランの概要



2 進捗状況の概要

(1) 事業計画の進捗状況について

事業計画について、平成17年度の実績が平成21年度の計画目標の達成に向けてどの程度進捗したかを、次の5種類の記号で示しています。

事業計画	進捗状況	基準
	☆☆☆ 順調	計画目標達成に向けて、順調に進捗しているもの
	☆☆ やや遅れ	計画目標達成に向けて、やや遅れが見受けられるもの
	☆ 遅れ	計画目標達成に向けて、遅れが見受けられるもの
	— 見直し	事業内容・事業量等を全面的に見直したもの
	◇ その他	平成18年度以降実施予定で平成17年度の実績がないもの

(注) 毎年ほぼ一定の事業量を実施する事業においては、平成17年度の実績が1年分の事業量の概ね8割以上であれば「☆☆☆」、5割以上であれば「☆☆」、5割に満たなければ「☆」を付しています。

計画掲載の110事業について、平成17年度の進捗状況は、「◇」を除く106事業のうち、95%の事業が順調に進捗しています。

アクション	進捗状況別事業数					合計
	☆☆☆	☆☆	☆	—	◇	
1 地域での子育て支援とネットワークづくり	44	5	0	0	1	50
2 次代の親となる子どもの健やかな育ちと若者の自立への支援	28	0	0	0	1	29
3 仕事と家庭の両立支援と男性を含む働き方の見直しの推進	5	0	0	0	1	6
4 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり	10	0	0	0	0	10
5 子育ての経済的な負担の軽減	14	0	0	0	1	15
合計	101	5	0	0	4	110

(2) 評価

アクション1 地域での子育て支援とネットワークづくり

○各事業は概ね順調に進められており、地域での子育て支援とネットワークづくりに向けて一定の成果が得られました。

○主な取り組み状況

- ・保育所地域子育て支援センター事業・・・⑩9か所→⑪17か所
- ・のびのび子育てサポート事業・・・⑪支部4か所設置
- ・私立幼稚園親と子の育ちの場支援事業への補助・・・⑩95園→⑪114園
- ・児童虐待支援体制・・・⑪児童相談所児童虐待防止班の増強
- ・ふれあい・いきいきサロン推進事業・・・⑪子育て分野へ対象を拡大
- ・トワイライトスクール・・・⑩140校→⑪157校

アクション2 次代の親となる子どもの健やかな育ちと若者の自立への支援

○各事業は概ね順調に進められており、次代の親となる子どもの健やかな育ちと若者の自立への支援に向けて一定の成果が得られました。

○主な取り組み状況

- ・3か月児健康診査の受診率の向上・・・⑩99.2%→⑪99.4%
- ・30人学級・・・⑩小学校1年生全校→⑪小学校2年生16校拡大実施
- ・フリーター・ニートへの支援・・・⑪若年者就労支援事業開始

アクション3 仕事と家庭の両立支援と男性を含む働き方の見直しの推進

○各事業は概ね順調に進められており、仕事と家庭の両立支援と男性を含む働き方の見直しの推進に向けて一定の成果が得られました。

○主な取り組み状況

- ・ホームページの充実や仕事と家庭の両立支援に向けた情報提供
- ・両立支援に関するシンポジウムやセミナーを開催

アクション4 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり

○各事業は概ね順調に進められており、子どもと子育て家庭にやさしいまちづくりに向けて一定の成果が得られました。

○主な取り組み状況

- ・子どもと子育て家庭が安心して外出できるよう、公園の整備やコミュニティ道路、コミュニティ・ゾーンの整備
- ・道路や公共交通機関におけるバリアフリー化など引き続き実施

アクション5 子育ての経済的な負担の軽減

○各事業は概ね順調に進められており、子育ての経済的な負担の軽減に向けて一定の成果が得られました。

○主な取り組み状況

- ・児童手当、児童扶養手当の支給や乳幼児医療費助成を引き続き実施
- ・政令指定都市では初めてとなる第3子以降の経済的負担の軽減策として、子育て支援手当の支給や保育料無料化を引き続き実施

今後の展望

○次世代育成行動計画の初年度にあたる平成17年度においては、全体を通して順調に事業を進めることができましたが、計画目標の達成に向けて、引き続き事業の充実を図っていきます。

○本市は、平成18年度、子どもや子育て家庭への支援、次代の親となる青少年の自立支援に総合的かつ機動的に取り組むため「子ども青少年局」を設置したところであり、今後、次世代育成行動計画を、さらに強力に推進してまいります。

○また、政府の「新しい少子化対策について」(平成18年6月)では、少子化対策の抜本的な拡充、強化、転換を図ることとしており、本市においても、新たな施策・事業に取り組む必要があります。とりわけ地域の子育て支援とネットワークづくりや仕事と家庭の両立支援、働き方の見直しのための企業への働きかけが重要です。